

本市のデータ

(1)面積 402.98km²

(2)人口 (人)

35国調	12国調	17国調	22国調	平24.3.31住基
47,118	36,069	34,791	32,814	33,252
65歳以上人口比率(22国調)				30.3%

(3)世帯数

35国調	12国調	17国調	22国調	平24.3.31住基
	11,685	11,808	11,655	12,219

(4)沿革

平成17年4月1日合併(市制施行) 生野町 和田山町 山東町 朝来町				
---------------------------------------	--	--	--	--

(5)産業構造

区分	就業人口 17国調	就業人口 22国調
1次	1,323人 7.9%	1,015人 6.8%
2次	5,501人 32.8%	4,548人 30.6%
3次	9,898人 59.0%	9,317人 62.6%
計	16,773人	14,880人

本市の概要

朝来市は、兵庫県のほぼ中央部に位置し、京阪神からは鉄道、高速道路等を利用しておよそ1時間半から2時間で、また、姫路からはJR播但線や播但連絡道路等を利用しておよそ1時間で直結する距離にあり、但馬・山陰地方と京阪神大都市圏を結ぶ交通の要衝の地にあります。また、平成18年7月22日に北近畿豊岡自動車道が和田山まで開通し、阪神間がさらに近くなりました。

朝来市の北部は養父市と豊岡市に接し、南部は神崎郡、東部は京都府、丹波市、多可郡、西部は宍粟市に接しており、南北約32km、東西約24kmの範囲に広がり、日本海へ流れる円山川や瀬戸内海に流れる市川などの源流地域で兵庫県の南北の分水嶺でもあり、総面積は402.98平方キロメートルで県全体の4.8%を占めています。

朝来市には、豊かな自然と数多くの遺産があります。茶すり山古墳を始めとする多くの古代遺産、国史跡の竹田城跡や史跡の生野銀山などの中世から近世にかけての遺産、また、由緒ある神社・仏閣・各地に伝わる伝統芸能などの歴史文化遺産、それから四季折々の自然に包まれたキャンプ場、公園、温泉などが市内には数多くあり、これらの多くの遺産を有効に利用しつつ、広域交流拠点のまちとして「人と緑心ふれあう 交流のまち 朝来市」をめざします。



“天空の城・竹田城跡”



マスコット
キャラクター
“ちゃすりん”

支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

朝来市では、県の自殺対策強化基金補助事業が開始されたことを契機に、平成22年度から、自殺対策事業に取り組んでいます。

自殺は、経済的問題・健康問題・生活問題等様々な要因が複雑に関係していることを踏まえて、市役所内で市民から相談を受ける機会が多い課の職員を中心とした朝来市自殺対策庁内連絡会議を開催し、自殺の現状についての情報共有や関係機関が連携しながら事業展開を図っています。

また「つながる、支える、いのちとこころ。支え合いは声かけから！」を目標に、こころの健康づくりについての普及啓発を行うとともに、各場面で相談ができる体制や環境づくりに努めています。

<具体的な取組み>

【普及啓発】

- ・こころの健康づくりに関する普及啓発（総合健診や健康教室等に合わせて実施）
- ・うつ健康教育の実施
- ・出前講座の実施
- ・こころの健康づくり講演会（自殺対策強化月間 に開催）
 - ①平成22年度
演題「あなたとまわりの人ができること 地域で・職場で ～うつ病の理解と支援～」
講師：県立精神保健福祉センター 医師 高 宜良 氏
 - ②平成23年度
演題「こころの病の気づき方と対処の仕方 ～うつ病・睡眠・アルコールを中心にあなたとまわりの人ができること～」
講師：大植病院 医師 大西 道生 氏
 - ③平成24年度
演題「健康ですか？あなたの睡眠～意外と身近な睡眠障害～」
講師：東京医科大学睡眠学講座 教授 井上 雄一 氏
 - ④平成25年度
3月に開催予定

- ・相談窓口を掲載したポケットティッシュの配布
- ・市立図書館に[こころを癒す図書コーナー]を設置



【人材育成】

- ・ゲートキーパー養成講座 民生委員・市民を対象に3回シリーズで実施
大阪彩都心理センター 竹田伸子心理士、
トータルフィット株式会社 梅田陽子健康運動指導士

【関係機関との連携】

- ・「朝来市自殺対策庁内連絡会議」平成23年9月～ 年2回開催
（各支所地域振興課、市民課、税務課、人権推進課、経済振興課、学校教育課、
社会福祉課、高年福祉課、地域医療・健康課）
- ・「朝来市健康会議」において自殺対策について検討

【こころの健康づくりに関するアンケート】

30～65歳の総合健診受診者を対象にこころの健康づくりに関するアンケートを実施。
こころの健康づくりに関する情報を伝えるため、アンケート結果を総合健診受診者全員に還元

【こころといのちを支える地域づくり推進事業】(兵庫県自殺対策モデル事業)

「安心して暮らせる地域づくり」を推進するために、関西国際大学の学生キャラバンを活用し、
地域住民参加型のアクションリサーチ、タウンミーティングを実施。

“学生キャラバンの様子”
学生と住民が交流しながら、
楽しく体を動かすことができ
ました。
笑いが絶えない教室でした♪

